



保護者と「ともに」育む

副校長 久野 浩誉

「コロナが開けたら、ぜひ復活させたい2つのことがあります」

ちょうど1年前の学校公開で私はそう書きました。しかし昨年度はまだコロナの影響があり、十分にできませんでした。いよいよ本年度は、その2つのことが復活します。

その2つとは、①「学校公開」②「地域学習」です。どうしてもその2つのことを復活させたかったかという、「子どもを通した保護者とのかわり」「子どもを通した地域とのかわり」は、「ともに子どもを育てる」ために不可欠だからです。

先日の保護者会で、校長は学校経営方針の最後にこのような話をしました。

学校は
「子どもと『ともに』考える」
「保護者と『ともに』育む」
「地域と『ともに』見守る」
「時代と『ともに』変化する」

この中の「保護者と『ともに』育む」「地域と『ともに』見守る」ためには、「学校公開」「地域学習」はなくてはならないものです。

さてそんな中、4月22日(土)に学校公開が行われました。コロナの制約もなく学校公開が行われたのは3年ぶりのことです。1校時、2校時あわせて762人の保護者の方々の来校がありました。子どもの様子を見たいという熱

意をひひしと感じました。本当にありがとうございました。

私は今回の学校公開で、「子ども一人ひとりと教師の関係」「子ども同士の関係」に注目して授業を見ていただきたいと思っていました。4月の公開ということもあり、まだまだ関係がぎくしゃくしているところもあったと思いますが、これから子どもとの信頼関係をしっかりと築けるように働きかけていきたいと考えています。そしてそんな「子どもとの信頼関係」をベースにしながら、よい授業づくりに努めて参ります。

次の学校公開は5月13日(土)です。次の学校公開では、ぜひ3つの視点で授業を見ていただきたいと思います。

- ①「子どもが主体となる授業が展開されているか」
(主体的な学習)
- ②「教師と子ども、子ども同士の対話が見られるか」
(対話的な学習)
- ③「子ども同士がともに何かを生み出しているか」
(協働的な学習)

保護者会でもお話した通り、本校は毎日学校公開をしています。5月13日を待つまでもなく、ぜひ日々の授業を見に来てください。そして感じたことをぜひ担任にお伝えください。

学校公開では、保護者会でもお話した「保護者の方に気を付けていただきたいこと」6つのお願いをしっかりと意識しながら参観していただいたこと、本当に素晴らしいと思います。

これからも学校公開を通して「保護者と『ともに』育む」学校でありたい、改めてそう思っています。

5月の生活目標『友達と元気に遊ぼう』

新しい学年になって1か月が過ぎました。外で遊ぶのに心地よい気候の日が増え、校庭で元気よく遊ぶ子どもたちの姿が数多く見られます。また、6年生が1年生に優しく声をかけ、一緒に遊ぶ姿が見られます。「高2の顔」として6年生が自分たちの役割を果たしており、頼もしい姿です。

今月の目標は、「友達と元気に遊ぼう」です。世間では、今までの新型コロナウイルスの影響で人間関係が希薄になりがちであるといわれています。友達と対面して直接つながりをもつことのできる喜びを子どもたちが味わえるように、元気に遊ぶことを推奨していきます。よろしくお願いします。

第1回 学校運営協議会記録

1 日 時 令和5年4月22日(土) 11時15分～12時15分

2 場 所 校長室

3 出席者

4 議題

(1) 会長あいさつ

- ・今年度より前会長のご紹介で学校運営協議会に参加することになりました。以前、西宮中学校の校長をしていました。今は、明星大学に勤務しております。どうぞ、よろしくお願いします。

(2) 校長あいさつ

- ・新しい4名の委員を迎えました。今年度さらに、子どもたちの思いや考えを支える教育活動をしてまいりたいと思います。学校運営協議会の皆様に学校経営についてお力添えをいただきたい。

(3) 教育活動報告

① 学校経営方針について

(質問) ボーイスカウトでは、以前ゆとり教育の影響があり、「子どもの自由に」という考えがあった。高2の教育はそこに戻るということなのか。(校長) かしこい子は知識・技能の習得、個別最適な学びを目指していた、今年度はかしこい子を育てるためには、人格形成を支える「にこやかな子」を重点目標にするということ。「にこやかな子」を育てることで、「かしこい子」により育つであろうということです。

② 引き渡し訓練の参観・職員顔合わせ

保護者への子どもの引き渡し、残留児童への下校指導を参観。その後、教職員の振り返りに参加。

- ・引き渡しまでの待つ時間の過ごし方。児童は静かに待機していた。校舎内にいる保護者は子どもと同様に静かであったが、ウッドデッキにいる保護者の声が教室まで聞こえてきた。待つ時間は改善するべきだが、実際にこの状況になったら、かなりの時間待つことも考えられる。
- ・放送機器の状況がよくなかった。
- ・引き渡しカードに保護者の名前がないものがある。担任以外が引き渡すこともあるため、保護者であっても名前を書いていなければ引き渡すことができない。
- ・自転車で来校している保護者が混乱していた。実際を想定して、徒歩で来校してほしい。
- ・(震災救援所の会長)ー引き渡しを行っているときに、震災救援所を立ち上げるという流れになるということが確認できた。

③ 拡大学校運営協議会に向けて

6月10日(土) 道徳授業地区公開講座の日、6年生が6時間授業で、「よりよい高2小にするために」(案)をテーマに自分の思いや考えを小グループで話す。そのグループに教職員、学校運営協議会委員の皆さんや支援本部の方、PTAの方、親児の会の方などに入っていただき、子どもの考えを聞いたり、ともに考えたりすることを考えている。

④ CS 年間予定

今年度は教育活動の報告から、協議する時間を中心に行いたい。

5 次回学校運営協議会

令和5年5月13日(土) 13:00-